



学校だより

No. 8 さいたま市立神田小学校
令和6年11月29日発行 Tel (853) 4377
URL : <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

○人間性豊かで 21世紀を
たくましく生きる神田の子
・かしこく・たくましく・あたたかく

振り返ることの大切さ

校長 中村 誠

早いもので令和6年もあと1ヶ月となりました。思えば、本年は能登半島の地震から始まり世界の各地で起こっている紛争、気候変動による異常気象など、不安となる様々な出来事がありました。その一方で、大谷選手の活躍やパリオリンピックでの日本のメダル獲得数が過去最多を更新するなど、明るいニュースもあったと言えます。私自身としては、4月より校長の任に就き、職責の重さを感じつつ、神田小の子どもたちのWell-being(多様な幸福)を実現するため、一心不乱に教育活動を進めてまいりました。

このように、年の瀬となると「この1年どうだったか」という振り返りを行うことが多いかと思えます。本来、振り返りとは、これまでの行動を見直し必要な改善を取り入れながら次の成果につなげるための大切な取り組みであるといえます。授業においても、学んだ内容を振り返り、次につなげる場合が多くあります。例えば、理科や社会などの授業で、調べた問題を理解し、その振り返りを書いていると「次はこんなことを調べてみたい。」という記述がみられます。この記述は、子どもたちが新たな知識を求めている「学びへの欲求」です。授業では、その学びの欲求を叶えるべく、次の学習につなげていく展開にデザインし授業を進めることも行っています。ただ振り返るだけでなく、次の年にどうつなげるかまで考え、具体的に行動をイメージすることが、本当の振り返りであると考えます。

保護者・地域の皆様も、1年間を振り返って「来年はもっとこうしていこう。」と考えるかと思えます。本校では、今年度の取組について「学校評価」にて評価いただき、その結果を振り返って次年度へつなげていきたいと考えています。保護者の皆様におかれましては、12月10日(火)まで学校評価の期間を延長しましたので、多くの方から評価いただければと思っています。御協力の程お願い申し上げます。



校内音楽会では、子どもたちの素敵な歌声が体育館いっぱいに響き渡りました。

私自身も、これまで校長として子どもの未来のためにどのような行動ができていたのかを客観的に振り返り、来年の取組へつなげていきたいと考えています。全ての子どもたちが「神田小でよかった」と思える学校づくりを、より一層進めていく決意です。

来年も、神田小の全ての子どもたちの可能性を信じ、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちへの教育を進められるよう、取り組んでまいります。今後とも御理解と御協力のほど、お願い申し上げます。